

令和2年度 1学期始業式「訓話」（令和2年4月7日）

新潟県立長岡高等学校長

宮田 佳 則

みなさんおはようございます。

学校が、急遽 臨時休業になってから<sup>ひとつき</sup>一月以上たちました。久しぶりの学校、久しぶりの仲間たち、皆さん、学校とはありがたいもんだなあと思いましたか。

生徒のいない学校、活動のない学校の1ヶ月を経て今日の始業式を迎え、私は、学校にとって、生徒の皆さんというのは本当にありがたいもんだと思いました。

この1ヶ月の間、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のために、様々なことが中止になりました。本校では、3月17日に在校生不在で卒業式を行いました。前生徒会長の「卒業の言葉」のプリントが配られたと思います。ぜひ目を通してください。

終業式と離任式は中止としました。離任された先生方からメッセージを残してもらいましたので、後日、学年便り等に掲載されると思います。お世話になった先生方に感謝の気持ちを持ちながら、読んでください。

また、紹介しますが、本校演劇部が、2月に長野県で開催された、関東高等学校演劇研究大会で優秀賞を受賞し、3月に新潟市で開催予定だった全国大会の出場権（全国で10校）を獲得しました。おめでとうございます。ところが、この全国大会も中止となりました。大会が中止になったことは残念ですが、そこに至る日々の練習や、仲間との連帯などが、自分を大きく成長させたことと思います。新3年生の部員はこれで引退なのだそうです。これまでの活動を誇りに思い、各々が次のステージに進んでください。

さて、学校再開にあたり、今朝ほど保健室の先生からお話しがあったとおり、皆さんそれぞれが感染拡大を防止するために、十分な配慮をお願いします。

京都大学のウイルスの専門家の先生が、感染防止について、若者向けにツイッターで呼びかけていることが一部で話題になっていました。少し引用します。「今回のウイルス、感染しても多くの人には気がつかない。」「自分にうつらんようにするより、他の人にうつさんことに意識を集中する。」「人と集まって話をする時は、マスクしろ。他人と食事する時は、黙れ。友達との会話は食事後でマスクして話せ。」「いつかはお前もかかるかもしれない。かかった時助かるように、いまからなるべく栄養つけろ。」

私からも特に、手洗い、マスク、大声を出さない、じゃれ合わない、ベタベタしない、など、よろしくをお願いします。

さて、このような状況に関連して、皆さんに3点お話しします。

1点目、一生懸命考え、冷静に行動しようということです。

数年前から、教育の場で次のようなことが言われています。それは、『今の子供たちが成人する頃には、グローバル化や技術革新などにより、予測困難な時代を迎える。そんな時代に必要なものは、①しっかりとした「知識」②「思考力・判断力・表現力」③「主体性」』ということです。皆さんは、日々の授業をはじめ、SSHの取組、課題研究、学校行事や部活動などで、これらの力を養ってきました。

まだ十分に身につけているとは言えない段階なのだと思うのですが、想定しているものとは全く違う形で、世の中が予測困難な時代となってきました。

今年度は、学校内外の様々なことが、予定どおりには行われなことが多く出てくると思います。予定外のことに対応することは、考えなくてははいけませんのでとても疲れます。

現時点での皆さんの「実力」（知識・思考力・判断力・主体性等）を試すときです。

学校や身の回りの様々な状況に対して「どうなるんだろうねえ」という他人事のような気分でいてはいけません。限られた条件で、限られた事しかできないとしても、一生懸命考え、その時々、「自分にできることは何か」「自分のすべきことは何か」を判断しなくてははいけません。

よく考え、的確に判断し、冷静に行動する、生きる力を成長させる機会としてください。

2点目、社会や世界を見て、現実の世の中の事を学ぼうということです。

東京や大阪などの大都市では感染者が非常に多くなっています。海外に目を向ければ、現在、アメリカ、ヨーロッパを中心に、日本とは桁違いの感染者数となっています。社会や経済にも影響が出始めており、また、様々な人たちが対応に当たっています。

3月10日、ヨーロッパで最初に、外出規制措置をとった、イタリアのジュゼッペ・コンテ首相の言葉、「明日、抱きしめ合えるように今日は離れていよう。明日、もっと走れるように、今日は立ち止まっていよう。」

3月20日、アメリカのニューヨーク州で、民間企業の全従業員の出勤を禁止し、外出禁止令を出したアンドリュー・クオモ州知事の言葉、「全責任は私がとる。誰かを非難したければ、私を非難すればいい。」

もしかしたら、現在、後に世界史の教科書に載るような、歴史上の甚大なことが起きているのかもしれない。

今、世界で起きていることの生き証人として、現実の世の中がどんな仕組みになっているのか、どんな影響が出るのか、この後、世界がどう立ち直っていくのかなど、学校で学ぶこと以外に、世の中の様々なことを学んでほしいと思います。

3点目、将来の日本や世界をより良いものとするため、今は、真剣に学ぼうということです。

新型コロナウイルスに対して、現在の皆さんができることは限られています。

それは、感染の拡大防止に気をつけることです。

それ以上のことは、専門家や科学者、政治家でもない人々には難しいです。

でも、いずれ必ず、新型コロナウイルスの課題は収束します。

そして、このたびの新型コロナウイルスで混乱した社会が立ち直り、その後、さらに、より良い日本や世界を創りあげていくのは、将来の皆さんの役割です。

そのために、皆さんが現在できることは、日々の授業やSSHの活動、部活動等にしっかりと取り組み、十分に力を蓄えることです。

もっと近い現実的な話をすれば、来年以降も大学入試は、どんな形であれ、しっかりあるでしょうしね。

きのうまでの1ヶ月、授業も部活動もなく、皆さん、暇でしたか？

日頃、早く休みが来ないかなとか、自由な時間がもっとほしいなと思っていた人は多いのではないかと思います。でも、時間と する事を、自由に決められる状況になると、有意義に毎日過ごすことはなかなか難しいなと感じたと思います。

学校が始まります。その分、自由になる時間は少なくなりますが、限られた時間だからこそ自分でしっかりと管理して、毎日を有意義に過ごすよう心がけてください。

今日は、「一生懸命考え、冷静に行動しよう」、「社会や世界を見て、現実の世の中の事を学ぼう」、「将来の日本や世界をより良いものとするため、今は真剣に学ぼう」というお話をしました。

最後に、2点連絡です。

1点目、新型コロナウイルスやその他のことで、不安や心配、ストレスに感じるものがあつたら、気軽に担任の先生、保健室の先生、話しやすい先生、信頼できる大人に話をしてください。

アドバイスですが、他の人に親切にしたり、他人のことを思いやったり、優しい気持ちを持つと、自分の不安やストレスが和らぐことがありますよ。

2点目、新型コロナウイルスに関連することで、他の人をからかったり、差別のような言動を取ることは、一切許されないので承知しておいてください。

それではみなさん、元気に頑張って1年を過ごしましょう。

以上で、私の話を終わります。